

御回答

1. 4月6日の福島市における意見聴取会の詳細についてご教示いただきたい。

<答>

以下リンク先を御覧ください。

https://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/decommissioning/committee/takakushu_iken/0406_01.html

2. その後の関係者からの意見聴取のスケジュール、手法についてご教示いただきたい。

<答>

現在調整を行っているところ、詳細が確定し次第公表を行う予定です。

3. 現在までに行った意見聴取のための会合、そこで出された意見についてご教示いただきたい。

<答>

2月19日に開催した「廃炉・汚染水対策福島評議会」において、多核種除去設備等処理水の取扱いに関する小委員会の報告書について説明し、御意見をいただきました。当日の様子は、以下URLに掲載している動画で御確認いただけます。

https://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/decommissioning/committee/fukushimahyougikai/2020/0219_01.html

4. 会合以外で経済産業省に提出された意見、要請などについてご教示いただきたい。

<答>

様々な御意見をいただいております、網羅的にお示しすることは難しいです。

5. 処分方法の決定時期、決定方法についてご教示いただきたい。

<答>

スケジュールありきで議論するものではなく、まずは、関係者の御意見をしっかり伺ってまいります。

6. 既に漁業関係者から強い反対の声があがっている。それでも海洋放出を強行するのか。

<答>

処分方法を決定した事実はありません。まずは、関係者の御意見をしっかり伺ってまいります。

7. 非現実的な30～40年の廃止措置、また、それまでの汚染水処分終了にこだわるべきではないのではないか。

<答>

中長期ロードマップにおいては、30～40年後の廃止措置完了を目標としております。廃止措置終了までにALPS処理水の処分を終える必要性については、ALPS小委員会の報告書にも示されております。具体的な取り扱いについても、まずは、関係者の御意見を伺いながら検討してまいります。

8. 敷地北側の土の運び出し、中間貯蔵施設の一部利用について、実際に自治体等の意見もきき真剣に検討すべきではないか。

<答>

ALPS小委員会において、敷地内からの土壌の運び出しは相当な調整と時間を要する、中間貯蔵施設予定地の利用については難しい、と示されております。